

課題	空き家問題の解決手法を検討するためのアプローチと経済合理性の関係
目的	○空き家問題解決手法における経済的合理性について、問題解決を促進する効果等について多角的かつ多面的な考察と実証調査を実施する。 ○立場の違いによる経済合理性の溝を埋めるため、地域の経済合理性に配慮した場面転換型ツール(空き家の受け皿組織)を設置する。
取組内容	1. 経済合理性(risk-benefit)の研究と実証 2. 引き取り支援や引き取りの担い手となる受け皿(組織)の設立(受け皿組織設立研究会)
成果	●空き家問題解決における経済合理性の研究レポート ●受け皿組織の設立手順書(空き家引き取り機構LLPの設立手順及び事業概要)

取組内容

1. 経済合理性(risk-benefit)の研究と実証

①空き家問題解決の実践による情報収集、実証調査

空き家相談の実施、問題解決の実践など(ホットライン、相談会など)

②経済合理性の研究と実証、分析

問題解決手法における経済合理性の考察と検証・分析
(問題解決手法研究会／経済合理性研究会)



2. 引き取り支援や引き取りの担い手となる受け皿(組織)の設立

①受け皿組織設置の検討と事業手法等の研究

受け皿組織設立検討内容、手順等の取りまとめ(受け皿組織設置勉強会)

②受け皿組織の運営準備

受け皿組織による適正管理、有効活用、出口戦略の企画等の検討

③融資によらない一時的な資金供給手法の研究

時的な資金提供手法の採用に関する研究(問題解決手法研究会)

空き家相談ホットライン・月別相談件数(7/12~2/25)

月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
件数	12	11	20	10	11	18	13	14
累計	12	23	43	53	64	82	95	109

主な成果物

①空き家問題解決における経済合理性の研究レポート

②受け皿組織の設立手順書

